

第2次稲敷市総合計画中期基本計画策定に関する市長答申の実施について

令和元年10月23日付稲政企第37号にて稲敷市総合計画審議会に諮問された、第2次稲敷市総合計画の策定について、審議会で審議した「第2次稲敷市総合計画中期基本計画（案）」としてまとめられ、横須賀会長から箕市長に別紙の通り答申が行われました。

1. 日 時 令和2年3月24日（火）13時00分～14時00分
2. 場 所 本庁舎3階応接室
3. 出席者 稲敷市総合計画審議会 横須賀徹会長
市長，副市長，政策調整部長
（事務局）政策企画課

答申の付帯意見として、以下の5点があげられました。

1. 重点プロジェクトの実現について積極的に推進するよう求める。
2. 各政策や事業の推進にあたっては、進行管理の一元化を図り、着実な進行管理を実施されたい。
3. 本計画の推進にあたって、市民が積極的にまちづくりに係れるような体制を強化されたい。
4. 施策の推進にあたって、庁内組織の横断的連携と協力体制の充実を図られたい。
5. 計画の推進にあたって、持続可能な開発目標（SDGs）の17の目標に総合的に取り組まれたい。

